



## 「作って楽しむパソコン講座」第2弾 開催

今年も残り少なくなりました。皆様にはいろいろとご協力いただきましてありがとうございました。お礼申し上げます。来年も今年同様皆様のご協力をよろしくお願いいたします。

CTF 松阪主催の「作って楽しむパソコン講座」の第2弾として、年末恒例の「オリジナル年賀状づくり」が開催されました。

皆様はもう年賀状用意されましたでしょうか？ まだこれからの方は参考に見てみてください。来年の干支は「羊」ですね。ネット上などで種々の画像が紹介されていますので画像選びや加工も楽しみの一つです。

年賀状作成には本講座で使用している Word 以外に市販の「筆まめ」など種々のソフトがありますが、無料で使用でき画像も満載のソフトを紹介します。日本郵便(株)の「はがきデザインキット」です。毎年干支の画像が無料で更新されますので便利です。当然宛名書きもできますので一度試してみてください。

([http://yubin-nenga.jp/design\\_kit/](http://yubin-nenga.jp/design_kit/))



「作って楽しむパソコン講座」作品



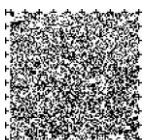
CTF 松阪で長年使用してきましたカラーレーザープリンタが先月故障してしまい、CTF 通信の印刷に苦労しました。プリンタの修理部品が高く買い換えたほうがよさそうなので、オフィスなどに設置されている Canon のカラー複合機(iRC3380F)を導入することにしました。新品で購入すると百万円台の代物ですが、そこは整備・保障付きの中古機(5万円程度)です。月額固定の保守契約(トナー等の消耗品を含む)が必要ですが年間費用はレーザーカラープリンタのトナー代以下で割安です。

CTF 松阪単独ではそれほどプリント枚数が多くないと思いますので、会報誌やレジメ等の印刷やコピーがありましたらぜひご利用ください。特に印刷単価は用紙に一律のため A3 での印刷がお勧めです。コンビニでのコピー単価(カラー、モノクロとも)よりお安くお値打ちです。なお製本機能までは装備していませんが裏表印刷機能付きです。

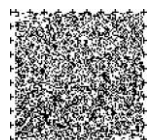


iRC3380F

UP



今月号は文字数が多いので、第1ページと第4ページにSPコードを2個付けてあります。第1ページと第4ページでは、先に左下のSPコードを、次に右下のSPコードを読んでください。

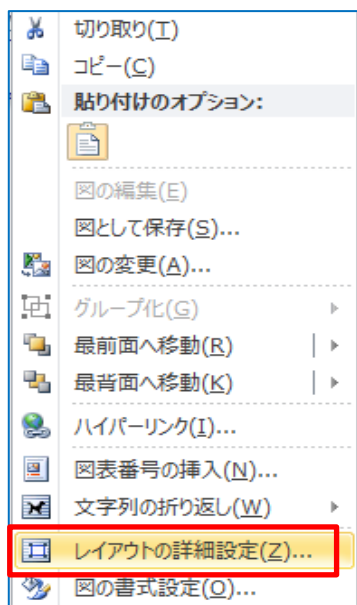




## Word 編集中の画像などの移動トラブルを最小限にする

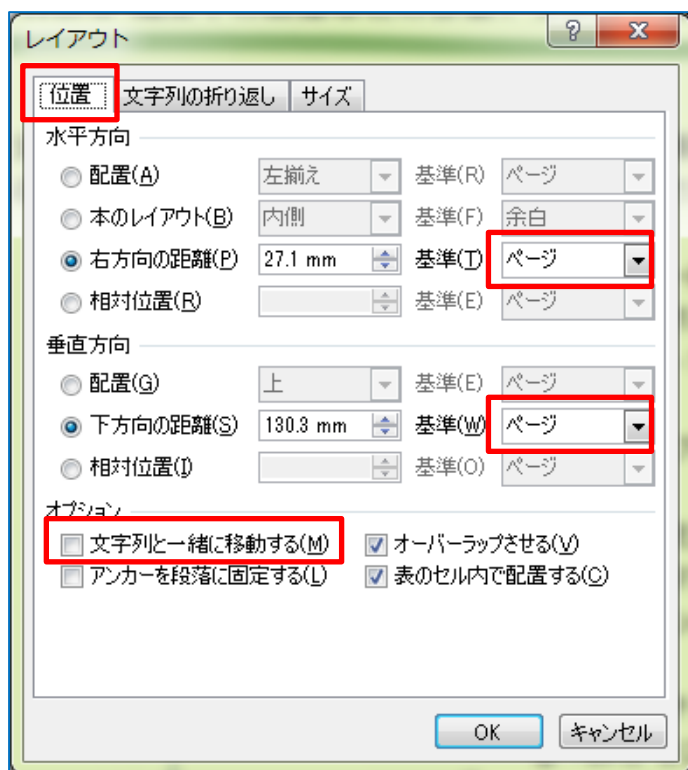


文書に挿入した画像やテキストボックスは文字編集や行の挿入・削除をしていると、別の場所に移動したり、消えてしまったりすることが多々あるが、そのようなトラブルを最小限に防ぐための設定方法を紹介する。



### 1. 「文字列と一緒に移動する」をオフにする

- ① 編集中の画像をクリックする。
- ② 右クリックで「レイアウトの詳細設定」を選択し、レイアウトの「位置」タブを開く。
- ③ 「オプションの「文字列と一緒に移動する」をクリックして、チェックを外す。
- ④ 「OK」をクリックする。

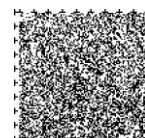


### 2. 配置の基準を「段」から「ページ」または「余白」設定に変更する。

- ① 「水平方向」の「◎右方向の距離」の「基準」を「段」から「ページ」または「余白」に変更する。
- ② 「垂直方向」の「◎下方方向の距離」も基準を「ページ」または「余白」に変更する。

以上の設定により画像やテキストボックスの位置が、文字の挿入や改行などの編集によりずれることを防ぐことができる。

画像が多数ある場合はそれらの画像に対してすべて同様な設定をしておく。



## 活動報告

【11月】

障がい者対象個人向けパソコン講座  
(4日、11日、18日、25日)  
ITサポート訪問  
(13日、26日)  
「作って楽しむパソコン講座」  
(10日、17日)

## 活動予定

【12月】

障がい者対象個人向けパソコン講座  
16日  
松阪市障がい者福祉センター 9:30~11:30



## 松阪の文化施設訪問

### 松阪図書館

——はやいもので今年も残り少なくなりましたが、今月はどちらの文化施設を訪問ですか？ ——

【C】ウフフフ 松阪図書館を訪問してみましたのよ！！

——お昼寝ですか？ ——

【T】そうそうあそこは昼寝するのに最適なのよ！ってなことはありませんわ。ｷｯ

【F】歴史書の棚をはじめ本が一杯。う～ん文化の香りがしますわ。

【C】それに蒲生氏郷さんの銅像までありましたわ。

——松阪図書館はネットで本の蔵書や貸出状況が確認できてとても便利ですよ ——

【T】あらよくご存じね！

——はい、よく利用していますから。ところで今回はどちらでお食事を？ ——

【F】図書館と鈴の森公園を挟んで対角線の所の「MOMOcafe」でね「日替りランチ」(980円)、一日8食限定の「輪島塗重サイコロステーキ定食」(1,200円)をいただきましたよ。

【C】店内は武蔵美大出身のオーナー夫妻の絵画が展示され、大きなガラス窓からは鈴の森公園が一望でき、ロケーションも最高ですわ。

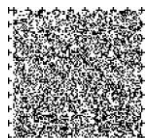


松阪図書館

入館料 無料

開館時間 午前9時～午後7時

休館日 月曜日(月曜日が祝日と重なった場合は火曜日)



今月のリレー随筆は今年新しく入会いただきましたK・Sさんから投稿して頂きました。K・Sさんは学習欲旺盛で現在は篆刻、歴史、パソコンに興味を示されています。

## リレー随筆

139

### 松坂むかしむかし

松坂の昔を知る資料に、『宝暦ばなし』という西町の森壺仙(もりこせん)と言つた人の著作がある。本人の序に、「宝暦断と名付ける事は、我は寛保三年に生まれて延享・寛延のころは、漸く六・七歳、宝暦の始まりに及び侍りしかは、宝暦時代の風儀変事等うすうす覚侍るに移り替わる姿を思い出して書付侍るも今年七十歳の老人、五十年あとの松坂の姿を若き人々に知らしめんと思ふ老いのくり言に必ずあくび仕給ふと言つことしかり 文化八年二月」とあり、宝暦(一七五一～一七六〇)・明和・安永・天明・寛政・享和・文化八年(一七六四～一八一)の約五十年にわたる間の松坂で起きた出来事、役人との関わり、自治、風俗風習、などが記録されている。



ひとつ挙げれば、松坂の祇園さんについても、江戸中期、松坂に江戸店を持つ富商が多く排出、特に元禄期以降、弥勒天王(八雲神社)。御厨天王(御厨神社)・雨竜天王(松阪神社)・毘沙門寺天王(廃字)の松坂中の産神の祭礼として行われていたこと。それぞれに催し物などあり祭りの期間は大いに賑わったことなどが分かる。

なお、参宮街道を中心に、川井町・西町・本町、魚町中町・日野町・湊町・平生町から愛宕町にかけての詳細な図面(住宅地図)が付けられているので、どのあたりに誰が住まいしていたのか、また本陣や宣長さんの「松坂の一夜」で有名な新上屋などの場所を知ることが出来る。現在と重ね合わせることも興味深いと思うがいかが。

K・S

### 編集後記



平成 26 年度最後のCTF通信です。今年は皆さんどのような一年でしたか？振り返ると大雨で大きい被害の出た地方もありましたね。テレビに映る悲惨な光景に、

心痛む思いがしました。又台風も何度もこの地方に近づき、松阪市災害対策本部から避難準備情報が出され心配しましたが、被害がなくホットした時もありました。

木枯らし吹く季節です。手洗い・うがいと皆さん忘れずにしましょうね。チョットしたことで風邪の予防になるかもしれません。笑って良い新年を迎えてください。「笑う門には福来る」ですね。✿

## CTF 通信第 141 号

2014年(平成26年)12月発行  
発行者 ITを活用した障がい者支援NPO法人  
CTF 松阪  
発行責任者 川 口 保 美  
住 所 〒515-0081  
松阪市本町 2181-1  
電 話 0598-21-7268  
U R L <http://ctf.dip.jp/>

